

# 「山口県海岸漂着物等対策推進地域計画（やまぐち海洋ごみアクションプラン）」の概要（素案）

## 第1章 計画の基本的事項

### 1 計画策定の背景と趣旨

- ◇海岸漂着物処理推進法の改正（平成30年6月）
- ◇法に基づく国の基本方針の変更（令和元年5月）
- ◇国による「海洋プラスチックごみ対策アクションプラン」策定（令和元年5月）  
→地域計画を改定（令和3年3月予定）

### 2 計画策定の目的

内陸から沿岸に渡る流域圏の多様な主体と連携を図り、海岸漂着物のみならず、漂流ごみ・海底ごみを含めた海岸漂着物等の円滑な処理及び効果的な発生抑制を一層推進

### 3 計画の位置づけ

- ◇海岸漂着物処理推進法第14条第1項の規定に基づく計画
- ◇山口県循環型社会形成推進基本計画との整合

## 第2章 海岸の環境等の現状と課題

### 1 海岸の現状と利用状況

- ◇海岸総延長 1,504km
- ◇海流・気候
  - ・日本海側：南西から北東への海流、冬は季節風強い
  - ・瀬戸内海側：潮流は定期的に往復、東・西の風多い
- ◇海岸に流入する主要河川：小瀬川、佐波川など
- ◇海岸における国立公園・国定公園等の指定状況
- ◇海岸管理・利用の状況：港湾、漁港、海水浴場など
- ◇重点区域の設定

- ・選定基準：漂着物の特性、海岸の特性
- ・重点区域：国定公園、港湾・漁港区域等に該当の海岸

### 2 海岸漂着物の状況

- ◇海岸漂着物の実態調査
  - ・分布調査：日本海・響灘は瀬戸内海より多量
  - ・組成調査：プラスチック類が高割合
- 日本海・響灘は瀬戸内海より多量で外国語標記が多数
- 瀬戸内海はカキ養殖用資材や生活系ごみが高割合

### 3 漂流ごみ等の状況

- ◇漂流ごみの状況

- ・瀬戸内海は、日本沖合よりプラスチック類が高密度
- ◇海底ごみの実態調査
  - ・響灘では、漁業由来や生活由来のプラスチックが多量
  - ・瀬戸内海では、漁業由来のプラスチックや金属が多量

### 4 海岸漂着物対策の取組

- ◇国の取組
- ◇県及び市町の取組
- ◇民間団体等や住民・ボランティアによる取組

### 5 海岸漂着物対策を巡る課題

- ◇海岸漂着物等の現状把握・調査の実施
- ◇海岸漂着物等の回収・処理体制の構築及び維持
- ◇流域圏の多様な主体が連携・協力した発生抑制対策
- ◇海洋プラスチックごみ対策(マイクロプラスチック含む)
- ◇環境教育・消費者教育・普及啓発の機会充実、意識醸成
- ◇地域に適合した持続可能な仕組みづくり
- ◇災害起因の大量漂着等非常時・緊急時における対応

## 第3章 山口県海岸漂着物対策の基本方針

- ◇海岸漂着物の円滑な処理の推進
- ◇漂流ごみ等の円滑な処理の推進
- ◇流域圏での効果的な海岸漂着物等の発生抑制の推進
- ◇海洋プラスチックごみ対策の推進
- ◇環境教育及び消費者教育並びに普及啓発の推進
- ◇多様な主体の適切な役割分担と連携の確保

## 第4章 山口県海岸漂着物対策

### 1 海岸漂着物対策

- 重点区域における対策
- ◇モニタリング等の実施
  - ・定点で継続的に組成調査を実施
- ◇海岸漂着物の処理
  - ・処理の体制等：地域の実情を踏まえ関係者により協議
  - ・処理の方法：県海岸漂着物処理マニュアルを参考に実施
- ◇海岸漂着物の発生抑制
  - ・流域圏の多様な主体が連携した取組を推進

- ◇日韓海峡海岸漂着ごみ一斉清掃の実施
- ◇災害等の緊急時における対応

### 2 漂流ごみ等対策

- ◇漂流ごみの回収・処理
  - ・船舶航行や漁業操業等に支障を及ぼす場合、行政機関や海岸管理者等が連携・協力して回収・処理に努める
- ◇海底ごみの回収・処理
  - ・漁業者等と連携して海底ごみの回収・処理に努める
  - ・地域の実情に応じて処理体制の構築を検討

### 3 海洋プラスチックごみ対策

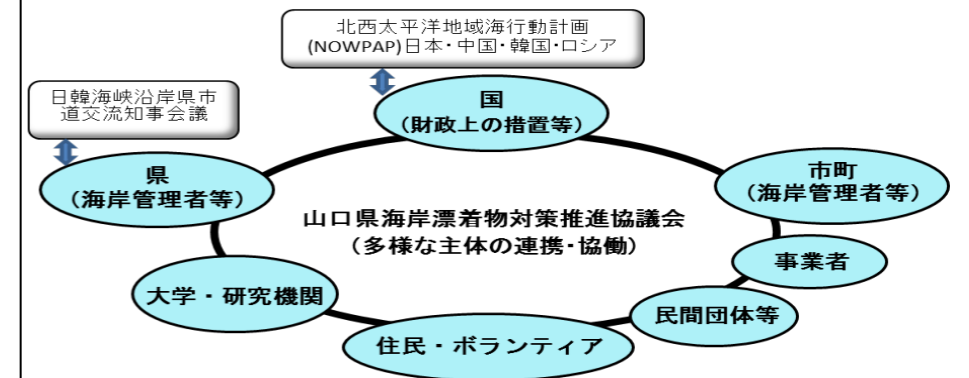
- ◇プラスチック資源循環の徹底
- ◇プラスチックごみの陸域から海への流出抑制
- ◇海洋プラスチックごみの回収・処理による再流出抑制

### 4 環境教育及び消費者教育並びに普及啓発の推進

- ◇県、市町、民間団体等による学校や地域などでの取組

## 第5章 関係者の役割分担と相互協力

漂着物対策において、関係者毎に役割を担う必要があるが、取組効果を上げるためには、相互協力が不可欠



## 第6章 海岸漂着物対策推進に必要な事項等

### 1 地域計画の進行管理

- ◇対策の実施状況を点検・評価、施策等の見直し

### 2 地域計画の見直し

- ◇国の基本方針の変更等があれば必要に応じて見直し